

(注意)

本件売却対象は、

物件4のみ

です。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 4月10日
 岡山地方裁判所第3民事部
 裁判所書記官 毛利 剛

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月 7日 午前 9時00分から 令和 8年 5月14日 午後 4時30分まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月21日 午前10時00分 場 所 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月11日 午前10時00分 場 所 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 4月10日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

4 所 在 倉敷市中島字堀切2726番地6
家屋 番号 2726番6
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階76.18平方メートル
2階64.59平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 2月10日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 毛 利 剛

1 不動産の表示

【物件番号4】

別紙物件目録記載のとおり

2. 売却により成立する法定地上権の概要

【物件番号4】

売却対象外の土地（地番2726番6）につき、本件建物のために法定地上権が成立する。

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号4】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号4】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号4】

売却対象外の土地（地番2726番1、地番2727番2）を通行のため利用している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調



物 件 目 録

4 所 在 倉敷市中島字堀切2726番地6
家屋 番号 2726番6
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階76.18平方メートル
2階64.59平方メートル



現況調査報告書

第1分類		枚目
物件目録	1、2
土地・建物用	3
土地用	4
関係人の陳述等用	5
執行官の意見用	6
調査経過用	7
第2分類		
土地建物位置関係図	8
建物間取図	9
写真(9葉)	10~12

岡山地方裁判所

執行官 田野口 慎

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 倉敷市中島字堀切
地 番 2726番1
地 目 公衆用道路
地 積 75平方メートル
共有者 A 持分2分の1
- 2 所 在 倉敷市中島字堀切
地 番 2726番6
地 目 宅地
地 積 161.00平方メートル
所有者 A
- 3 所 在 倉敷市中島字堀切
地 番 2727番2
地 目 宅地
地 積 23.87平方メートル
共有者 A 持分2分の1
- 4 所 在 倉敷市中島字堀切2726番地6
家屋 番号 2726番6
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階76.18平方メートル
2階64.59平方メートル



物 件 目 録

所有者 A



不動産の表示	「物件目録」のとおり													
住居表示	(住居表示未実施)													
土 地	物件 2													
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件 2) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)													
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)													
その他の事項														
建 物	物件 4													
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:													
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td>床面積:</td> </tr> </table>			{	種類:	構造:	床面積:							
{	種類:													
	構造:													
	床面積:													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を家族とともに住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)													
その他の事項														
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>			[地方裁判所	支部	平成	年()第	号	保管開始日	平成	年	月	日
[地方裁判所	支部	平成		年()第	号								
	保管開始日	平成	年	月	日									
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり													

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	(1) 物件4建物には、私と妻の2人が住んでいます。建物で特に不具合な箇所はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

-
- (1) 物件4建物については、関係人の陳述及び現場の状況から、所有者が家族とともに住居として使用しており、その他第三者の占有はうかがえない。
 - (2) 物件1、2土地は、その東側で市道（中島271号線）に接する。

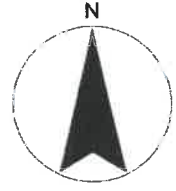
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年10月10日(金) 14:20-14:30	物件所在地	物件調査、所有者面談
7年10月10日(金) 14:45-15:05	岡山地方法務局倉敷支局	公図閲覧、要約書申請
7年12月1日(月) 10:00-10:40	物件所在地	物件立入調査(評価人同行)、所有者面談、間取確認、写真撮影
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

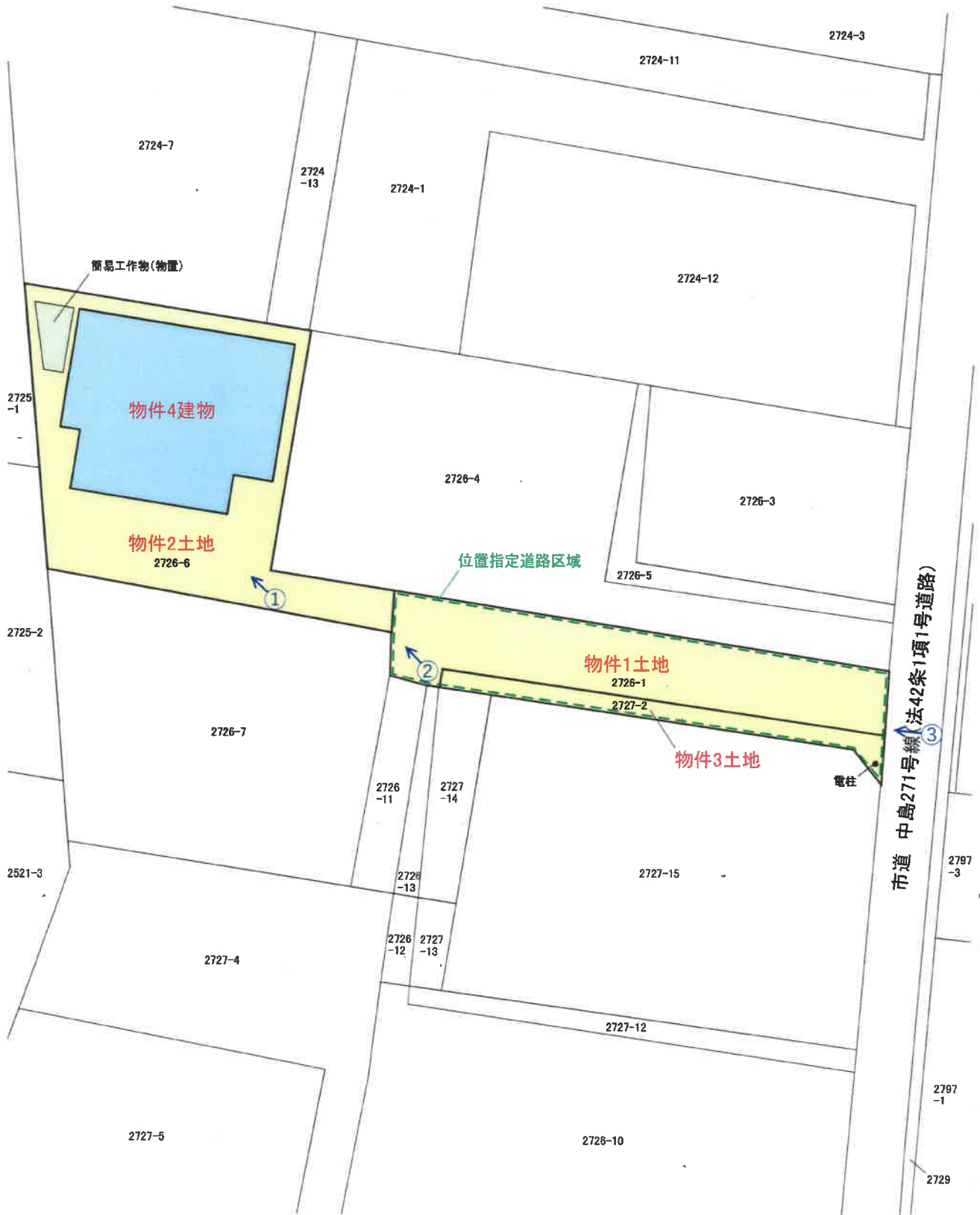
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(7 枚目)

土地建物位置関係図



S ≒ 1/250



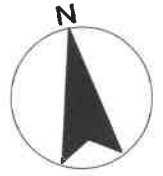
↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略であるので留意されたい。

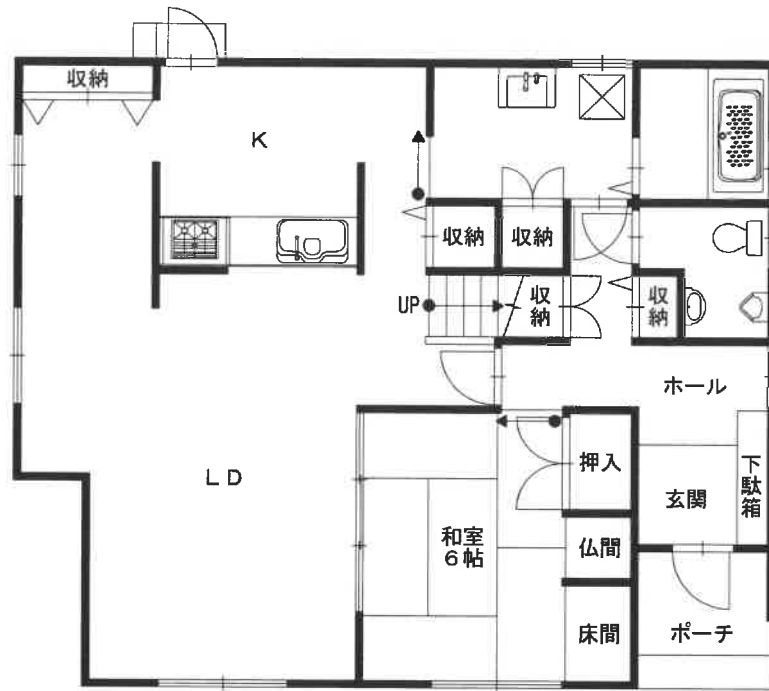
(8 枚目)

建物間取図

物件4建物



1階



2階

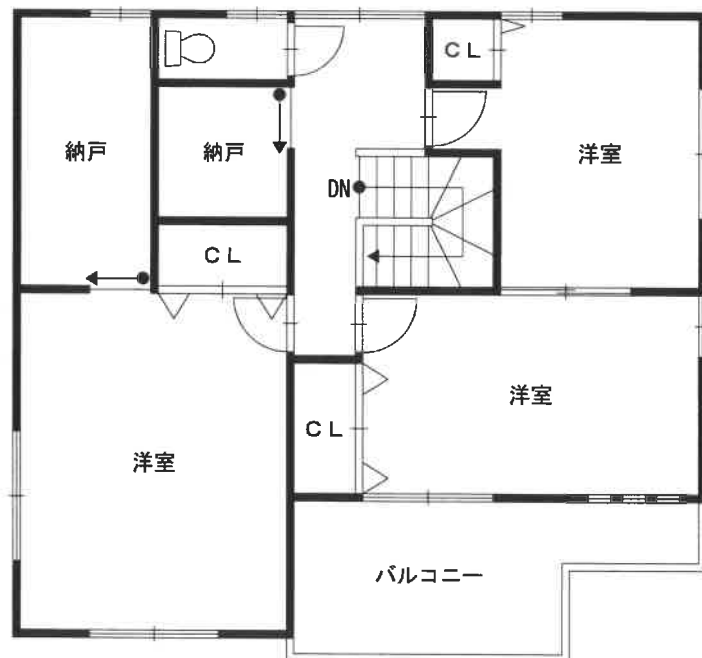


写真1

物件2 土地

物件4 建物



写真2

物件2 土地

物件4 建物



物件1 土地

写真3

物件3 土地

物件1 土地



市道

写真4 (1階リビング)



写真5 (1階キッチン)



写真6 (1階浴室)



写真7 (1階トイレ)



写真8 (2階南西側洋室)



写真9 (2階北東側洋室)



評 第 25-303 号
令和 7 年 (ケ) 第 93 号
令和 7 年 12 月 1 日 現地調査
令和 7 年 12 月 13 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 高見 康弘

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1~4)	土地 建物	金 7,407,000 円
内訳価格	1	土地 (持分2分の1)	金 157,000 円
	2	土地	金 2,418,000 円
	3	土地 (持分2分の1)	金 50,000 円
	4	建物	金 4,782,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	種類	所在等	登記	現況
1	土地	所在地 地目 地積 評価対象	倉敷市中島字堀切 2726番1 公衆用道路 75 m ² 持分2分の1	位置指定道路として利用されている。
2	土地	所在地 地目 地積	倉敷市中島字堀切 2726番6 宅地 161.00 m ²	概ね同左
3	土地	所在地 地目 地積 評価対象	倉敷市中島字堀切 2727番2 宅地 23.87 m ² 持分2分の1	位置指定道路として利用されている。
4	建物	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	倉敷市中島字堀切2726番地6 2726番6 居宅 木造かわらぶき2階建 1階: 76.18 m ² 2階: 64.59 m ² 延: 140.77 m ²	概ね同左
物件番号	特記事項			
	特に無し。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 一体 ） 物件1・3

位置・交通	水島臨海鉄道 西富井 駅 の 北西 方直線約 200 m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	倉敷市略中心部「西富井地区」の一郭、県道水島港線東側背後の住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途地域 : 第1種住居地域 建ぺい率 : 60 % 容積率 : 200 % 防火規制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域 電波伝搬障害防止区域 (W=100m)	
画地条件 (規模・形状等)	規模 : 98.87 m ² 間口 : 約 4 m 奥行 : 約 23 m 形状 : 不整形(带状画地) 接面状況 : 中間画地 地勢 : 略平坦	
接面道路	方位 : 東側 幅員 : 約 3.5m 舗装 : 有 種類 : 市道 (中島271号線) 高低差 : 略等高 摘要 : 法42条2項道路	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	現況位置指定道路として利用されている。	
供給処理施設	上水道 : 有 ガス配管 : 有 下水道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特記事項	特になし。	

1 土地の概況及び利用状況等 (物件 2)

位置・交通	水島臨海鉄道 西富井 駅 の 北西 方直線約 200 m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	倉敷市略中心部「西富井地区」の一部、県道水島港線東側背後の住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途地域 : 第1種住居地域 建ぺい率 : 60 % 容積率 : 200 % 防火規制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域 電波伝搬障害防止区域 (W=100m)	
画地条件 (規模・形状等)	規模 : 161.00 m ² 間口 : 約 22 m (有効宅地部分) 奥行 : 約 12 m (有効宅地部分) 形状 : 不整形 (路地状部分が幅約2m、長さ約6mの延長敷地) 接面状況 : 中間画地 地勢 : 略平坦	
接面道路	方位 : 東側 幅員 : 約 4 m 舗装 : 有 種類 : 私道 (位置指定道路) 高低差 : 略等高 摘要 : 42条1項5号道路 (第43-214号、S43.10.17)	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	現況は物件4建物等の敷地として利用されている。 隣地は一般住宅が立地している。	
供給処理施設	上水道 : 有 ガス配管 : 有 下水道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特記事項	特になし。	

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 4 m
 地 積 : 約 160 m²
 間口・奥行 : 約12m×約13m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/m ²) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/m ²) オ	標準画地価格 (円/m ²) カ
	64,600	$\frac{103}{100}$	$\frac{100}{97}$	$\frac{100}{115}$	59,600	59,600
A	公示地 倉敷-13	公示価格 等の価格 時点から 評価日まで の推定 変動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別格差	持分 割合	地積 (㎡)	建付減価 補正率	建付地等価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
一体 物件 (1・3)	59,600	0.10	0.50	98.87	-	295,000
	A 地域	位置指定道路 0.10	共有持分 2分の1	登記数量	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ
		相乗積 0.10				
2	59,600	0.80	1.00	161.00	0.90	6,909,000
	A 地域	形状等 0.80	-	登記数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ
		相乗積 0.80				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	持分 割合	現況延 床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ
4	187,000	1.00	140.77	0.12830	3,377,000
	建物建築費の推移 動向、消費税の課 税等も考慮した標 準的な建築費に比 準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併 用して査定した。	オ：ア×イ×ウ ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
一体 (物件1・3)	295,000	-	無	1.000	1.00	295,000
		計	-	1.000	-	295,000
2	6,909,000	-	法定地上権	1.000	0.50	3,454,500
		計	-	1.000	0.50	3,454,500

② 底地内訳価格

物件番号	一体画地の底地価格 (円) ア	各物件の面積割合 イ	各物件の内訳価格 (円) ウ：ア×イ
1	295,000	75.9%	224,000
3		24.1%	71,000

③ 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用 権等価格 (円) エ：ア×イ×ウ
建物	土地		細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	
4	2	6,909,000	-	法定地上権	1.000	0.50	3,454,500
			計	-	1.000	0.50	3,454,500

④ 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	土地利用権等付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
4	3,377,000	3,454,500	6,831,500

⑤ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減 価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	その他 減価 オ	積算価格 (円) カ
1	224,000	-	1.00	0.70	1.00	157,000
2	3,454,500	-	1.00	0.70	1.00	2,418,000
3	71,000	-	1.00	0.70	1.00	50,000
4	6,831,500	1.00	1.00	0.70	1.00	4,782,000
一括 (物件1~4)	10,581,000	-	-	-	-	7,407,000
	上記①~④参照。	必要なし	必要なし	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

II 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

III 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものとして認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 倉敷-13
所在 : 倉敷市上富井字大西604番5外
価格 : 64,600 円/㎡
位置 : 西富井駅 約260m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地積 : 158 ㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接面街路 : 北4.2m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途指定等 : 1住居(60,200)
地域の概要 : 中小規模住宅が多い一般住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	284,250 円	評価対象外の持分を含む全部の価額
2	土地	5,153,288 円	-
3	土地	90,467 円	評価対象外の持分を含む全部の価額
4	建物	4,784,690 円	-

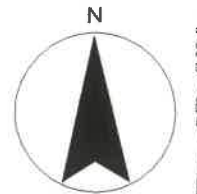
※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図 (概略図)

以上

位置図



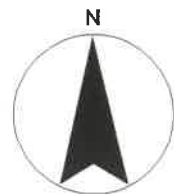
S=1:10,000

対象不動産

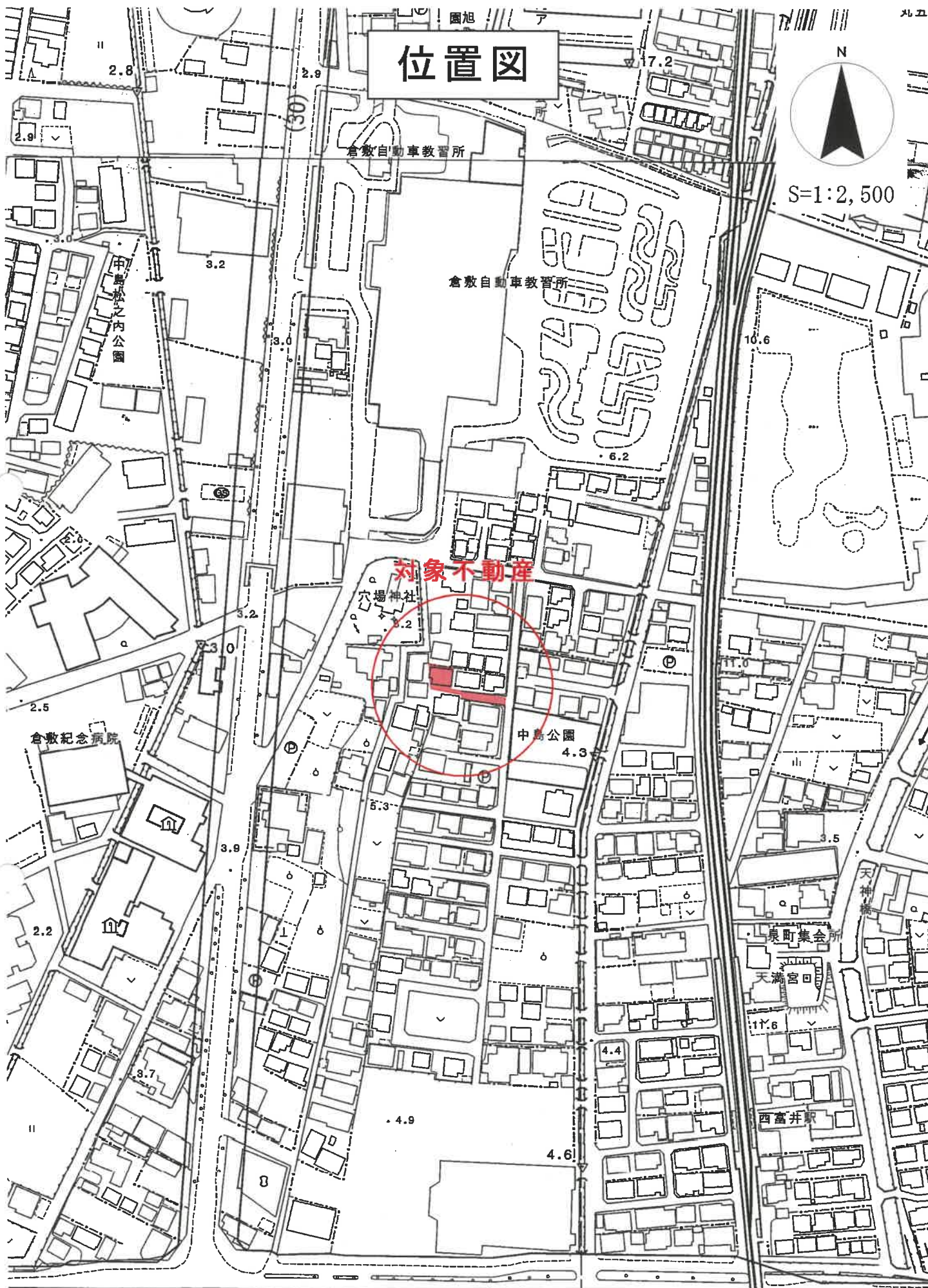


岡山県南広域都市計画図(倉敷)

位置図



S=1:2,500



岡山県南広域都市計画図(倉敷)

登記年月日：平成18年3月14日

建物図面
各階平面図

平成18年3月14日

2006013

各階平面図

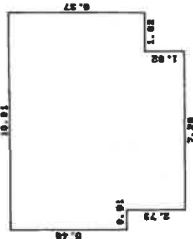
家屋番号 2726番6

建物の所在 倉敷市中島字堀切2726番地6

物件4建物

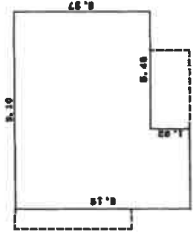


1階

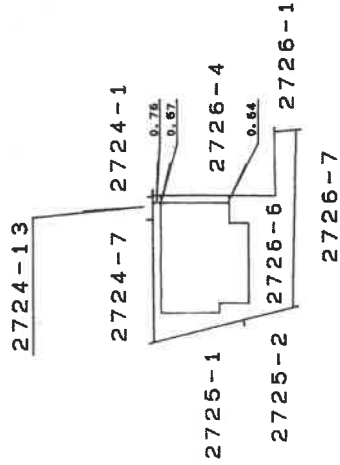


求積表	
0.91 x 5.46	= 4.9686
7.28 x 8.19	= 59.6232
1.82 x 6.37	= 11.5934
合計	76.1852
床面積 76.18 m ²	

2階



求積表	
9.10 x 6.37	= 57.9670
3.64 x 1.82	= 6.6248
合計	64.5918
床面積 64.59 m ²	



縮小図
約71%

作成者

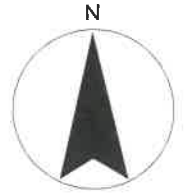
土地家屋調査士

縮尺 1/250

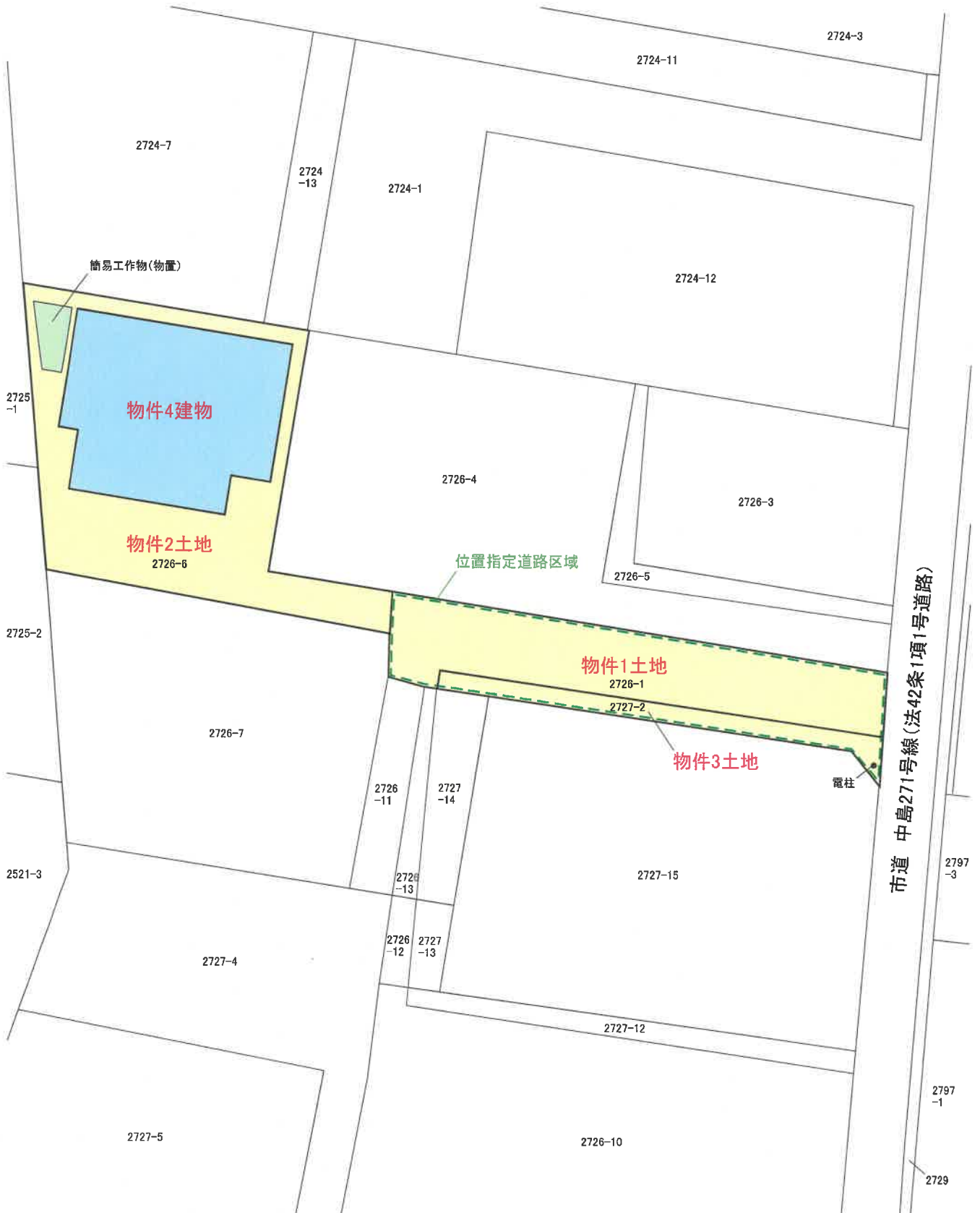
申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図



S ≒ 1/250



※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略であるので留意されたい。

評 第 25-303 号補
令 和 7 年 (ケ) 第 93 号

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

(補充) 評 価 書

評価人 高見 康弘

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
-	4	建物	金 3,826,000 円

- ・上記建物の価格は土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	種類	所在等	登記	現況
4	建物	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	倉敷市中島字堀切2726番地6 2726番6 居宅 木造かわらぶき2階建 1階: 76.18 m ² 2階: 64.59 m ² 延: 140.77 m ²	概ね同左
物件番号	特記事項			
	特に無し。			

目的外物件

物件番号	種類	所在等	登記	現況
2 (目的外 土地)	土地	所在地 番地 目積	倉敷市中島字堀切 2726番6 宅地 161.00 m ²	概ね同左
	特に無し。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件 2) 目的外土地

位置・交通	水島臨海鉄道 西富井 駅 の 北西 方直線約 200 m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	倉敷市略中心部「西富井地区」の一郭、県道水島港線東側背後の住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途地域 : 第1種住居地域 建ぺい率 : 60 % 容積率 : 200 % 防火規制 : 無 その他の規制 : 屋外広告物第3種許可地域 電波伝搬障害防止区域 (W=100m)	
画地条件 (規模・形状等)	規模 : 161.00 m ² 間口 : 約 22 m (有効宅地部分) 奥行 : 約 12 m (有効宅地部分) 形状 : 不整形 (路地状部分が幅約2m、長さ約6mの延長敷地) 接面状況 : 中間画地 地勢 : 略平坦	
接面道路	方位 : 東側 幅員 : 約 4 m 舗装 : 有 種類 : 私道 (位置指定道路) 高低差 : 略等高 摘要 : 42条1項5号道路 (第43-214号、S43.10.17)	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	現況は物件4建物等の敷地として利用されている。 隣地は一般住宅が立地している。	
供給処理施設	上水道 : 有 ガス配管 : 有 下水道 : 有	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特記事項	特になし。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件 4 ）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経済的残 存耐用年数	建築年月日 : 平成18年3月頃 新築(登記上) 経過年数 : 19 年 経済的残存耐用年数 : 6 年程度 (主体部分) 増改築時期 : 無
仕 様	外 壁 : サイディング張り (洋室) (和室) 天 井 : クロス貼等 クロス貼等 内 壁 : クロス貼等 クロス貼等 床 : フローリング等 畳等 その他 : - -
建物の品等	中品等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現況用途等	現況用途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	稍不良
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特記事項	特になし。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 4 m
 地 積 : 約 160 m²
 間口・奥行 : 約12m×約13m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/m ²) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/m ²) オ	標準画地価格 (円/m ²) カ
A	64,600	$\frac{103}{100}$	$\frac{100}{97}$	$\frac{100}{115}$	59,600	59,600
	公示地 倉敷-13	公示価格 等の価格 時点から 評価日ま での推定 変動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等 の格差を考慮 のうえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (m ²) エ	建付減価 補 正 率 オ	建付地等価格 (円) カ	
2 (目的外 土地)	59,600	0.80	1.00	161.00	0.90	6,909,000	
	A 地域	形状等	0.80	-	登記数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ
		相乗積	0.80				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	持分 割合	現況延 床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ
4	187,000	1.00	140.77	0.12830	3,377,000
	建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した標準的な建築費に比準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用権等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用 権等価格 (円)
建物	土地		細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	エ：ア×イ×ウ
4	2 (目的外 土地)	6,909,000	-	法定地上権	1.000	0.50	3,454,500
			計	-	1.000	0.50	3,454,500

② 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	※ 類型による 市場性修正 ウ	土地利用権等付建物価格 (円) エ：(ア+イ)×ウ
4	3,377,000	3,454,500	0.80	5,465,000

※土地利用権等付建物単独での市場性を考慮し、応分の修正率を査定した。

③ 積算価格の査定

物件 番号	土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減 価修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	その他 減 価 オ	積算価格 (円) カ
4	5,465,000	1.00	1.00	0.70	1.00	3,826,000
	上記①②参照。	必要なし	必要なし	不動産競売 市場の特殊 性等を考慮 のうえ査定 した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

II 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。従って、収益還元法を適用しなかった。

III 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号 : A
番号 : 倉敷-13
所在 : 倉敷市上富井字大西604番5外
価格 : 64,600 円/㎡
位置 : 西富井駅 約260m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地積 : 158 ㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接面街路 : 北4.2m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途指定等 : 1住居(60,200)
地域の概要 : 中小規模住宅が多い一般住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 7 年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
2 (目的外土地)	土地	5,153,288 円	-
4	建物	4,784,690 円	-

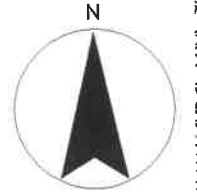
※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図 (概略図)

以上

位置図

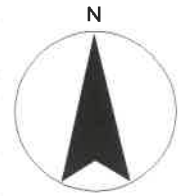


S=1:10,000

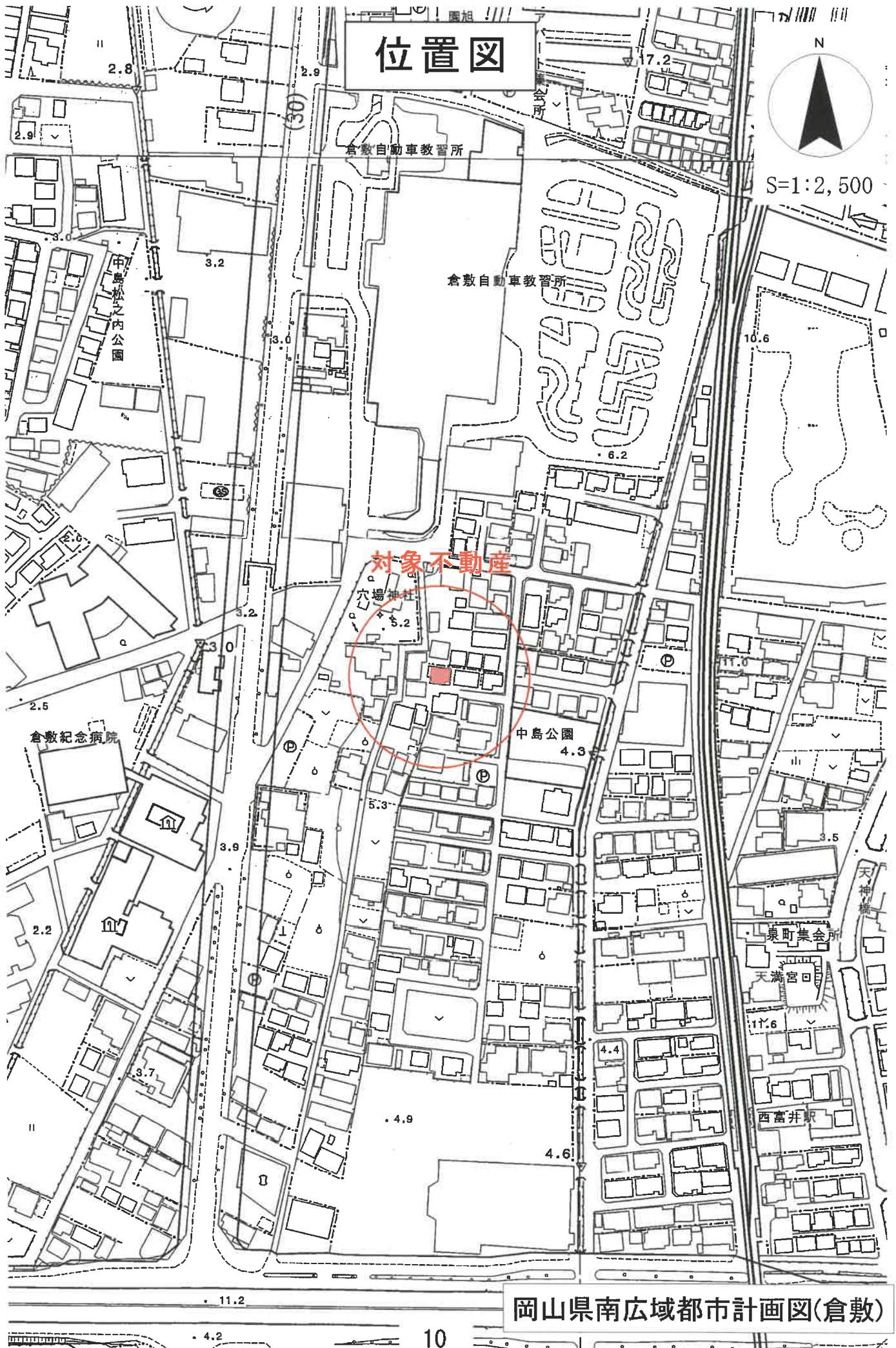
対象不動産

岡山県南広域都市計画図(倉敷)

位置図



S=1:2,500



岡山県南広域都市計画図(倉敷)

登記年月日：平成18年3月14日

建物図面
各階平面図

平成18年3月14日

2006013

各階平面図

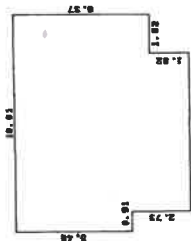
家屋番号 2726番6

建物の所在 倉敷市中島字堀切2726番地6

物件4建物



1階

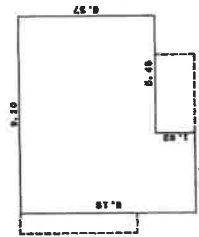


求積表

0.91 x 5.46	=	4.9686
7.28 x 8.19	=	59.6232
1.82 x 6.37	=	11.5934
合計		76.1852

床面積 76.18 m²

2階

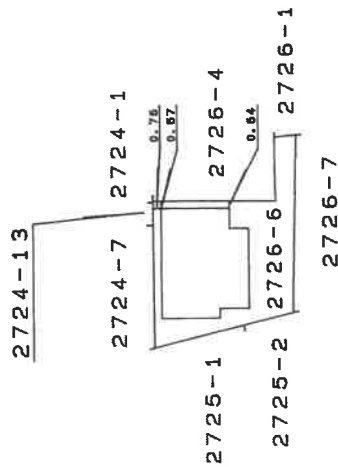


求積表

9.10 x 6.37	=	57.9670
3.64 x 1.82	=	6.6248
合計		64.5918

床面積 64.59 m²

縮小図
約71%



作成者

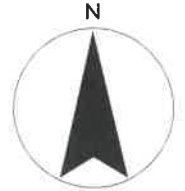
土地家屋調査士

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図



S ≒ 1/250



※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略であるので留意されたい。